

請願第3号

東山を通るバスの増便（元に戻す）を求める請願

紹介議員

丹野	直次
杉谷	伸夫
和島	一行
飛鳥井	佳子

東山を通るバスの増便（元に戻す）を求める請願

【請願趣旨】

コロナ禍の中、住民の足を守るため、様々な施策をしてくださっていることに敬意を表します。しかしながら、阪急東山を通るバスは、午前9時から午後2時までの間、今まで、右京の里を回り阪急東向日駅や、JR向日町駅に行くバスを含め、1時間に最大6便あったものが、1便のみとなりました。大牧・芝山・西野地域（人口約2100人）は、坂の上であり、高齢化も進み、買い物をするなどして荷物を持って坂を上って帰ってくるのは大変です。

住民からは、

- ・高齢化が進む中、外出することで認知症予防と健康維持につながります。人とのつながりが長生きと健康の秘訣です。
- ・膝が痛く整形外科に通っています。行くときは、バスの時刻に合わせて行きますが、帰りが1時間待ちというときがあり、週に3～4回通っていましたが今は1回しか行けません。膝の調子が悪く困っています。
- ・阪急電車が13分に着いたら、12分にバスが行ったところだった。1時間待ちはつらいです。
- ・阪急東向日駅は、西陽がきつく、待合も使えず、お茶を飲んで待っているところもありません。
- ・1秒遅れたら1時間待ち。あんまりです。
等などたくさんの方が寄せられています。
つきましては、以下の項目についてお願いいたします。

【請願項目】

1. 公共交通機関に対して住民の足を確保するため、自治体の積極的支援を行ってください。
2. 阪急バスの運行を元に戻すために市としても阪急バスに働きかけてください。

令和2年12月1日

請 願 者

向日市議会議長

天 野 俊 宏 様